

平成27年度業務棚卸表(政策体系順)

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|--------------------------|------------|---|--------|--|--|--|---|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 050200-106 | 04-01-01 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 適切な時期に有害鳥獣の捕獲を実施し農作物及び市民生活への被害防止を図る。有害鳥獣による被害を最小限にとどめるため、協議会に負担金を支出し、協議会から猟友会に捕獲事業を委託し、適切な時期に捕獲を実施し農作物及び市民生活への被害防止を図る。 | 農業振興課 |
| 有害鳥獣捕獲連絡協議会負担金(事務局事務を含む) | 豊かな自然環境の保全 | 負担金・補助金(任意・ソフト事業) | | | | | 1,075 |
| 050200-106-01 | 市民 | 負担金実績100,000円、総会開催、クマ出没時の広報活動、追払い花火配布、電気柵購入費助成 | | 総会開催、鳥獣被害予防に係る事業実施 | | 【市長許可】 ・一斉捕獲1回:カラス1,100羽、カルガモ200羽、ゴイサギ200羽、カワウ450羽、ハクビシン制限なし、ニホンジカ20頭 ・地域捕獲及び農業者の直接申請:申請の都度対応 【県南広域振興局長許可】 クマ等捕獲:申請の都度対応 | 【市長許可】 ・一斉捕獲3回:カラス677羽、カルガモ28羽、ゴイサギ1羽、カワウ36羽、地域捕獲ハクビシン2回2頭、カワウ1回0羽、カラス1回0羽 ・農業者の直接申請:カラス2回4羽、ノウサギ1回0羽 【県南振興局長許可】 クマ:3回、許可7頭(内捕獲数1頭) |
| 有害鳥獣捕獲連絡協議会負担金(事務局事務を含む) | | | | | | | |
| 030200-108 | 04-01-01 | 01 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 自然公園保護管理員の業務日数を(2人合わせて)年間80日以上とし、違反率0%の状態を維持していく。栗駒国定公園内の動植物を保護するため、自然公園保護管理員を2名委嘱し、管理員の巡回により自然公園の保全状況を把握し、利用者の違反行為を未然に防ぎ、利用者の事故予防の啓蒙普及に努める。 | 環境課 |
| 自然公園保護管理員設置 | 豊かな自然環境の保全 | ソフト事業(義務) | | | | | 1,210 |
| 030200-108-01 | 一般 | 業務実日数(遠藤管理員46日+及川管理員47日)合計93日、違反率0% | | 業務実日数(遠藤管理員43日+及川管理員43日)合計86日 駒ヶ岳登山者複数名に対し、開花していたトガクシ草群落の踏みつけ行為を注意指導 | | 業務実日数(遠藤管理員60日+及川管理員60日)合計120日、違反率0% | 業務実日数(遠藤管理員50日+及川管理員50日)100日、違反率0% |
| 自然公園保護管理員設置 | | | | | | | |
| 030200-109 | 04-01-01 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 河川の水質環境の保全及び河川敷等への不法投棄防止に寄与する。和賀川流域の北上市及び西和賀町2市町及び2市内にある事業所等で構成する団体への負担金。 | 環境課 |
| 和賀川の清流を守る会負担金(事務局事務を含む) | 豊かな自然環境の保全 | 負担金・補助金(任意・ソフト事業) | | 北上市環境基本計画 | | | 2,758 |
| 030200-109-01 | 市民 | 負担金70千円、河川パトロール及び清掃活動2回開催(参加者:1回目74人、2回目52人)、自然探索会1回開催(参加者20人)、親水美化活動(3団体参加)、休廃止鉱山水質調査(5箇所)、和賀川河川敷環境整備1回、外来生駆除1回、会報発行1回 | | 負担金70千円、河川パトロール及び清掃活動2回開催(参加者:1回目63人、2回目52人)、自然探索会1回開催(参加者20人)、親水美化活動(4団体参加)、休廃止鉱山水質調査(5箇所)、和賀川河川敷環境整備1回、外来生駆除1回、流域団体連携イベント2回、会報発行1回 | | 負担金70千円、河川パトロール及び清掃活動2回開催(参加者:1回目71人、2回目48人)、自然探索会1回開催(参加者21人)、親水美化活動(7団体参加)、休廃止鉱山水質調査(5箇所)、和賀川河川敷環境整備1回、外来生駆除1回、流域団体連携イベント1回、会報発行1回 | 負担金額70千円 ・河川パトロール及び清掃活動 2回開催(参加者:1回目71人、2回目62人) ・自然探索会1回開催(参加者26人) ・親水美化活動(ボーイスカウト等7団体参加) ・BOD値0.95mg/L(九年橋、目標 2.0mg/L以下) ・休廃止鉱山水質調査(5箇所) ・和賀川河川敷環境整備1回 |
| 和賀川の清流を守る会負担金(事務局事務を含む) | | | | | | | |
| 030200-116 | 04-01-01 | 02 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 自然や文化に恵まれた自然歩道を多くの方が歩くことによって、自然への理解を深めてもらい、利用者数が増加することを目的とする。環境省から指定されている市内3カ所の東北自然歩道の管理業務(刈払い、道標管理)及び自然保護啓発行事の開催等。 | 環境課 |
| 東北自然歩道管理業務等自然保護業務 | 豊かな自然環境の保全 | 施設管理・維持補修事業 | | | | | 598 |
| 030200-116-01 | 一般 | 未実施 | | 「ミズバショウのみちコース」と「桜とツツジのみちコース」の刈払い業務年1回実施(総面積3,399.5㎡) | | 「ミズバショウのみちコース」と「桜とツツジのみちコース」の刈払い業務年1回実施(総面積3,533㎡) | 1 刈払い業務年0回(総面積0㎡) |
| 東北自然歩道管理業務等自然保護業務 | | | | | | | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|------------------------|------------|--|--------|--|------------|---|--|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 050200-118 | 04-01-01 | 01 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | カラスやカワウ、クマなどの有害鳥獣による農作物被害や人身被害を最小限にする。必要に応じた野生動物の保護により、野生動物と人間の共生を目指す。有害鳥獣の捕獲許可と鳥獣の保護事務 | 農業振興課 |
| 鳥獣保護及び捕獲許可事業 | 豊かな自然環境の保全 | ソフト事業(義務) | | 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律、岩手県の事務を市町村が処理することとする事務処理特例に関する条例 | 第10次鳥獣保護計画 | | 2,326 |
| 050200-118-01 | 市民 | ・捕獲許可25件(一斉捕獲1件、地域捕獲2件、農業者の申請22件) ※緊急捕獲は県許可:実績2件 | | ・捕獲許可:35件(一斉捕獲1件、地域捕獲2件、農業者の申請32件) ・捕獲許可申請:1654羽(頭) ・捕獲数:999羽(頭) | | ・捕獲許可:27件(一斉捕獲1件、地域捕獲2件、農業者の申請24件) ・捕獲申請:(カラス、カルガモ、ゴイサギ、カワウ、ハクビシン、スズメ、ノウサギ、クマ、キツネ) ・捕獲数:722羽(頭) | ・捕獲許可:10件(一斉捕獲3件、地域捕獲4件、農業者の申請3件) ・捕獲申請:2,288羽(頭)(カラス、カルガモ、ゴイサギ、カワウ、ノウサギ、クマ、イノシシ) ・捕獲数:751羽(頭) |
| 030200-120 | 04-01-01 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 自然保護思想の普及啓発。自然環境について市民から情報提供を受け、生息地や植物(水芭蕉、座禅草)の現地調査を実施し、調査結果を公表。 | 環境課 |
| 環境指標生物・植物調査事業 | 豊かな自然環境の保全 | ソフト事業(任意) | | | | | |
| 030200-120-01 | 市民 | 未実施 | | 未実施 | | ホテル調査46箇所、うち生息確認31箇所 | ・ホテル調査 生息地71箇所 ・水芭蕉14箇所(博物館の研究報告含む) ・座禅草7箇所 |
| 030200-121 | 04-01-01 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 自然保護活動の協働(将来的に)。自然保護団体関係者の連絡会を開催する。自然保護団体へ岩手中部地区内の情報を提供。 | 環境課 |
| 自然保護団体等育成事務 | 豊かな自然環境の保全 | ソフト事業(任意) | | | | | 448 |
| 030200-121-01 | 市民 | 市内自然保護団体連絡会議1回開催(2/15、7団体参加) | | 市内自然保護団体数:16団体 連絡会議1回開催(2/19、11団体参加) | | 市内自然保護団体数:16団体 連絡会議1回開催(11団体参加) | 市内自然保護団体数:16団体 連絡会議1回開催(11団体参加) |
| 030300-122 | 04-01-01 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 放射能汚染農林産物(牧草、稲わら、椎茸ほだ木)の焼却処理。 | クリーン推進課 |
| 農業系廃棄物焼却等事業 | 豊かな自然環境の保全 | ソフト事業(任意) | | | | | 12,190 |
| 030300-122-01 | 農林産物生産者 | ・埋立施工測量 ・臥牛最終処分場覆土及び焼却・灰埋立作業 ・焼却に伴う空間線量測定 ・放射性セシウム濃度分析(8月末日で終了) | | ・埋立施工測量 ・臥牛最終処分場覆土及び焼却・灰埋立作業 ・焼却に伴う空間線量測定 ・放射性セシウム濃度分析 | | | |
| 050100-138 | 04-01-01 | 08 | 一般 | 法定受託事務 | | 東京電力原子力発電所の事故に伴う放射性物質の影響により、使用自粛の対象となったきのこ原木、ほだ木及びほだ場内の落葉層の処理の促進を図る。事前空間放射線量の測定、ほだ木の移動集積、落枝等の土のう等袋詰め、落葉等の掻き集め、落葉等の土のう等袋詰め、土のう等のほだ場外集積、ほだ木・落葉等の処分場への運搬、事後放射線量の測定、新ほだ木の搬入・展開。 | 農林企画課 |
| 原木・ほだ木処理等事務事業(ほだ場環境整備) | 豊かな自然環境の保全 | 負担金・補助金(任意・ハード事業) | | 岩手県きのこ原木等処理事業補助金交付要綱 | | | 904 |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | | 担当課名 |
|---|------------------------|---|--------|--|--|---|--|---|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | | |
| 050100-138-01 原木・ほだ木処理等事務事業(ほだ場環境整備) | 原木しいたけ農家 | ・一時保管状況報告 12回 | | ・きのこ原木等処理説明会 3回 ・岩手県きのこ原木等処理事業実施計画承認申請及び補助金交付申請・一時保管状況報告 12回 ・落葉層除去 0㎡ ・落葉層移動・一時保管 330㎡ ・ほだ木移動及び一時保管 32,503本 | | ・きのこ原木等処理説明会等 7回 ・岩手県きのこ原木等処理事業実施計画承認申請及び補助金交付申請 ・一時保管状況報告 8回 ・ほだ木移動・一時保管 55,627本 ・落葉層除去 5,921㎡ ・落葉層移動・一時保管 261.7㎡ | | ・ほだ木等処理説明会 13名参加 ・ほだ場現地確認 13箇所 ・岩手県きのこ原木処理事業実施計画承認申請及び補助金交付申請 |
| 030200-215 地域生物多様性地域計画策定・推進事業 | 04-01-01 豊かな自然環境の保全 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 生物多様性地域計画を策定し、地域、市民、企業、自然保護団体、行政が一体となって生物多様性の保全や持続可能な利用を確保する。 | | 環境課 |
| 030200-215-01 地域生物多様性地域計画策定・推進事業 | 地域、市民、企業、自然保護団体 | 未実施 | | 未実施 | | | | |
| 050200-813 鳥獣被害対策事業 | 04-01-01 豊かな自然環境の保全 | 01 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | 有害鳥獣捕獲を実施することで、市民生活及び農作物への被害を防止する。有害鳥獣の捕獲許可事務。ツキノワグマの捕獲許可申請事務。北上市鳥獣被害対策実施隊事務。 | | 農業振興課 3,937 |
| 050200-813-01 鳥獣被害対策事業 | 市民 | ・実施隊に対する捕獲許可、捕獲指示(一斉捕獲1件、地域捕獲1件、緊急捕獲2件) ・一般市民に対する捕獲許可:農業者の直接申請 ※緊急捕獲は県許可 | | ・捕獲許可:27件(一斉捕獲1件、地域捕獲2件、農業者の申請24件) ・捕獲申請:(カラス、カルガモ、ゴイサギ、カワウ、ハクビシン、スズメ、ノウサギ、クマ、イノシシ) ・捕獲数:1,003羽(頭) | | | | |
| 050200-818 農業系廃棄物焼却等事業 | 04-01-01 豊かな自然環境の保全 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 放射能に汚染された農林業系廃棄物の本格焼却は、一般ごみとの混焼により放射能レベル1,000Bq/kg以下にする必要がある。このため、試験的に焼却を行い、安全に焼却できる混焼率を確認する作業を実施。一時保管されている牧草の運搬、裁断処理作業。 | | 農業振興課 11,291 |
| 050200-818-01 農業系廃棄物焼却等事業 | 牧草一時保管対象者 | ・牧草 44.55トン 5/21～6/25、 稲わら13.24トン6/29～8/25に焼却処理終了 ・住民説明会10/9更木地区交流センター | | 試験焼却を実施 | | | | |
| 050100-916 農業系廃棄物焼却等事業 | 04-01-01 豊かな自然環境の保全 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 放射能に汚染された農林業系廃棄物の焼却処理(原木しいたけほだ木)、焼却処分に伴う運搬・破砕を行い、生産者の負担軽減及び早期の生産再開を行う。 | | 農林企画課 15,195 |
| 050100-916-01 汚染農産物焼却等事業 | 原木しいたけほだ木一時保管対象者 | ○本焼却 ・ほだ木運搬(ほだ場～破砕場) 315.11t ・破砕処理及びほだ木運搬(破砕場～焼却場) 315.11t ・放射性濃度検査 26検体 | | ○ほだ木運搬(ほだ場～破砕場) 10,793本 ○破砕処理 48.47t ○ほだ木運搬(破砕場～焼却場) 48.47t ○放射性濃度検査 6検体 ○委託料計 1,643千円 | | | | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|---------------|---------------------|--|--------|---|---------------------------------|---|--|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 030200-102 | 04-01-02 | 05 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | 市、事業所、市民が連携して環境に配慮したまちづくりをめざしていく。北上市環境基本計画等を実効ある計画として推進するため、環境保全推進連絡会議・きたかみエコネットワーク推進会議において、前年度実績及び新年度事業計画の評価・確認・意見交換等を行うとともに、北上市環境を守り育てる基本条例第9条に基づく年次報告書(事業実施結果等)を取りまとめた環境報告書を作成し公表する。 | 環境課 |
| 北上市環境基本計画推進事業 | 環境監視体制の強化と公害の防止 | ソフト事業(任意) | | 環境基本法、北上市環境を守り育てる基本条例 | 北上市総合計画、北上市環境基本計画、地域新エネルギービジョン等 | | 3,268 |
| 030200-102-01 | 市、事業所、市民 | きたかみエコネットワーク推進会議2回(8/3、3/22)、平成27年度版環境報告書作成・公表 | | 環境保全推進連絡会議開催 1回 きたかみエコネットワーク推進会議 2回 年次報告書発行 | | 環境保全推進連絡会議を年1回、きたかみエコネットワーク推進会議を2回開催。 年次報告書(環境報告書)の発行 | 環境保全推進連絡会議を年1回、きたかみエコネットワーク推進会議を2回開催。 年次報告書(環境報告書)の発行 |
| 030200-102-02 | | 環境審議会の開催:3回 | | 環境保全推進会議1回、きたかみエコネットワーク推進会議2回(7/28、3/25)、平成26年度版環境報告書作成 | | 環境保全推進会議1回、きたかみエコネットワーク推進会議2回、平成25年度版環境報告書作成・公表 | H24年度実施なし。 |
| 北上市環境基本計画策定事業 | | 内容 再生可能エネルギー活用推進計画後期計画の策定について | | | | | |
| 400100-111 | 04-01-02 | 01 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | 絶縁油中に有害物質「PCB」が含まれている電気機器の適正な廃棄処理。絶縁油中に有害物質「PCB」が含まれている電気機器を、北海道室蘭市にある専用処理施設まで収集運搬し、廃棄処理する。 | 教育部総務課 |
| 小中学校PCB廃棄処分事業 | 環境監視体制の強化と公害の防止 | ソフト事業(義務) | | ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法 | | | 48,739 |
| 400100-111-01 | PCB廃棄物(コンデンサ、トランス等) | PCB運搬、処分業務:処分量1,658.5Kg, 処分業務委託料47,053千円, 運搬業務委託料642千円 | | 事業なし | | 事業なし | 事業なし |
| 400100-111-02 | PCB廃棄物(コンデンサ、トランス等) | 事業なし | | 事業なし | | 事業なし | 事業なし |
| 中学校PCB廃棄処分事業 | | | | | | | |
| 030200-113 | 04-01-02 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 地域環境の保全及び地球環境の改善。市長の諮問等に応じ環境の保全及び創造に関する基本事項を調査審議する審議会。 | 環境課 |
| 環境審議会委員設置事業 | 環境監視体制の強化と公害の防止 | ソフト事業(任意) | | 北上市環境を守り育てる基本条例第26条～第32条 | 北上市環境基本計画 | | 1,099 |
| 030200-113-01 | 市民 | 再生可能エネルギー活用推進計画後期計画策定のため審議会を開催 委員の改選:19名 委員の任期:H27.10.19～H29.10.18 | | 審議する案件がなかったため、開催なし。 | | 委員20人による審議会を2回開催。諮問していた「北上市再生可能エネルギー活用推進計画の策定」についての答申を受けた。 | 審議する案件がなかったため、開催なし。 |
| 090200-122 | 04-01-02 | 01 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | コンデンサに含まれる有害物質PCBが、国の基準に沿って安全に処分されている。市民会館で使用したコンデンサを安全に保管し処理する。 | 生涯学習文化課 |
| PCB廃棄物処分事業 | 環境監視体制の強化と公害の防止 | ソフト事業(義務) | | 岩手県ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理計画 | | | 151 |
| 090200-122-01 | 旧市民会館当時のコンデンサ98台 | 保管届出1件 | | 26年度 保管届出1件 | | 25年度 保管届出1件 | 24年度 保管届出1件 |
| PCB廃棄物処分事業 | | | | | | | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|---|--------|---|--|---|---------------|---|--|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) | | |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 | | |
| 細事業名称 | | | | | | | | | |
| 030200-201 公害防止監視測定事業 | 04-01-02 環境監視体制の強化と公害の防止 | 01 | 一般 | 法定受託事務 | | 事業所及び協定締結事業所が、法令及び市との協定値を遵守することによって、地域環境の保全、地球環境の改善を目指す。法令及び誘致企業等と締結した大気、水質、騒音等に関する環境保全協定により、事業所が実施する測定値の監視及び、市の立入り測定等により地域環境の保全を行う。 市内の河川水、湧水、地下水の水質測定や騒音、振動測定により現状ならびに経年変化を把握し、データを今後の環境施策に活用する。 | 環境課 20,991 | | |
| 030200-201-01 公害防止監視測定事業 | 事業所 | <ul style="list-style-type: none"> 協定締結事業所等立入調査 ①事業所排水測定16事業所 ②事業所地下水測定9事業所 ③ゴルフ場排水測定2事業所 ④ばい煙測定7事業所 ⑤排ガス洗浄塔排ガス測定1事業所 ⑥悪臭測定7事業所 ・市内中小河川水質調査20河川(年3回) ・地下水水質測定 ①地下水26箇所 ②湧水1箇所 ・自動車騒音常時監視業務 ・降下ばいじん総量測定 | | <ul style="list-style-type: none"> 協定締結事業所立入調査 ①事業所排水測定17事業所 ②事業所地下水測定11事業所 ③ゴルフ場排水測定2事業所 ④ばい煙測定8事業所 ⑤排ガス洗浄塔排ガス測定1事業所 ⑥悪臭測定7事業所 ・市内中小河川水質調査20河川(年3回) ・地下水水質測定 ①地下水27箇所 ②湧水1箇所 ・自動車騒音常時監視業務 ・降下ばいじん総量測定 | | <ul style="list-style-type: none"> 協定締結事業所立入調査 ①事業所排水測定17事業所 ②事業所地下水測定11事業所 ③ゴルフ場排水測定2事業所 ④ばい煙測定8事業所 ⑤排ガス洗浄塔排ガス測定1事業所 ⑥悪臭測定7事業所 ・市内中小河川水質調査20河川(年3回) ・地下水水質測定 ①地下水27箇所 ②湧水1箇所 ・自動車騒音常時監視業務 ・降下ばいじん総量測定 | | <ul style="list-style-type: none"> 協定締結事業所等立入調査 ①事業所排水 17事業所 ②事業所地下水11事業所 ③ゴルフ場排水2事業所 ④ばい煙等測定8事業所 ⑤排ガス洗浄塔排ガス測定1事業所 ⑥悪臭測定 6事業所 ・市内中小河川水質調査20河川(年3回) ・市内地下水・湧水水質調査 地下水 27箇所 湧水 1箇所 ・自動車騒音常時監視4路線 ・企業による環境汚染等に伴う臨時測定4箇所 ・降下ばいじん総量測定1箇所 | |
| 030200-201-02 油流出事故対応 | 市民、事業所 | <ul style="list-style-type: none"> 公共用水域へ流出 7件(うち国交省報告 5件) ・交通事故による油流出 22件 ・土壌汚染対応 4件 | | <ul style="list-style-type: none"> 公共用水域へ流出 13件(うち国交省報告 11件) ・交通事故による油流出 18件 ・土壌汚染対応 2件 | | <ul style="list-style-type: none"> 公共用水域へ流出(国交省報告)8件 路上へ流出 12件 | | <ul style="list-style-type: none"> 公共用水域へ流出(県報告有)1件 公共用水域へ流出(県報告無)9件 路上へ流出 10件 上記中土壌汚染があったもの 2件 | |
| 030200-202 北上川水系水質汚濁対策連絡協議会負担金 | 04-01-02 環境監視体制の強化と公害の防止 | 04 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 北上川及び流域支流の水質環境の保全。北上川流域で油流出等の水質汚濁事故が発生した際の緊急連絡・対策組織への負担金。国土交通省、岩手県、宮城県、流域市町村、浄水場、取水企業で構成。 | 環境課 542 | | |
| 030200-202-01 北上川水系水質汚濁対策連絡協議会負担金 | 市民、事業所 | <ul style="list-style-type: none"> 「川をきれいにする児童図画作品」募集への協力(ポスター181点、図画107点) ・オイルフェンス設置訓練(11月)に2名参加 ・委員会(6月)、幹事会(3月)に出席し情報交換を行った。 | | <ul style="list-style-type: none"> 「川をきれいにする児童図画作品」の募集(ポスター180点、図画68点) ・オイルフェンス設置訓練(11月)に参加。 ・委員会(6月)、幹事会(3月)に出席し情報交換を行った。 | | <ul style="list-style-type: none"> 「川をきれいにする児童図画作品」の募集(ポスター117点、図画52点) ・11月にはオイルフェンス設置訓練及び水質事故通報演習を実施した。 また、6月の委員会、3月の幹事会(一関市で開催)に出席し、情報交換を行った。 | | <ul style="list-style-type: none"> 「川をきれいにする児童図画作品」の募集(ポスター136点、図画72点) ・オイルフェンス設置訓練及び水質事故通報演習を実施した。 また、6月の委員会、3月の幹事会(一関市で開催)に出席し、情報交換を行った。 | |
| 030200-203 環境保全専門委員設置事業 | 04-01-02 環境監視体制の強化と公害の防止 | 05 | 一般 | 法令に定めはあるが任意の自治事務 | | 地域環境の保全及び地球環境の改善。誘致企業等との環境保全協定の締結の際、大学教授等の専門的知識を有する方から技術的な意見を聴くための顧問官的な組織。 | 環境課 1,603 | | |
| 030200-203-01 環境保全専門委員設置 | 市民、事業所 | <ul style="list-style-type: none"> 環境保全専門委員(新潟薬科大学名誉教授、県立岩手大学教授、岩手大学工学部教授)計3名。 専門委員会を11月に開催。①岩手中部グリーンセンター可燃ごみ処理施設について②放射能物質に汚染された農林産物の処理について助言(提言)をいただいた。 | | <ul style="list-style-type: none"> 環境保全専門委員(県立岩手大学教授、岩手大学工学部教授、新潟薬科大学名誉教授)計3名。 専門委員会を2月に開催。①放射能物質に汚染された農林産物の処理について②環境汚染事故等発生時における公表指針(案)について助言(提言)をいただいた。 | | <ul style="list-style-type: none"> 環境保全専門委員(県立岩手大学教授、岩手大学工学部教授、新潟薬科大学名誉教授)計3名。 専門委員会を年2回開催。地域生物多様性保全活動支援事業の公募に向けた具体的な取り組みについて助言を頂いた。 | | <ul style="list-style-type: none"> 環境保全専門委員(県立岩手大学教授、岩手大学工学部教授、新潟薬科大学名誉教授)計3名。専門委員会1回開催。 ①北上市内における放射線測定結果と今後の放射能監視測定のあり方について②生物生態系地域計画策定に向けた助言(提言)を頂いた。 | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|--------------------------------|-----------------------------|--|--------|---|--|--|--|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 030200-204 環境保全協定 | 04-01-02 環境監視体制の強化と公害の防止 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの 北上市環境を守り育てる基本条例第13条/環境の保全に関する協定の締結指針 | | 地域環境の保全。誘致企業等と法基準を更に厳しくした大気、水質、騒音等に関する保全協定を締結。 | 環境課 2,613 |
| 030200-204-01 環境保全協定 | 市民 | ・平成27年度新規締結企業:1事業所 ・全協定締結事業所数:60事業所(平成27年度末現在) | | ・平成26年度新規締結企業:1事業所 ・全協定締結事業所数:60事業所(平成26年度末現在) | | 現行の環境保全協定を全面的に見直し、協定締結指針を制定し、指針に基づき締結を申し入れた。 平成25年度新規締結企業:0社 全協定締結企業:59社 | 現行の環境保全協定を全面的に見直し、協定締結指針を制定し、指針に基づき締結を申し入れた。 平成24年度新規締結企業:0社 全協定締結企業:59社 |
| 030200-205 専任環境保全監視員設置事業 | 04-01-02 環境監視体制の強化と公害の防止 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの 北上市専任環境監視員設置規則(H20年4月1日施行) | | 市民が安全に、安心して暮らせるように、環境汚染の兆しをパトロールで早期に発見し、公害の発生を未然に防止する。【環境監視員の役割】 1 工場、事業場等の施設の監視パトロール 2 法令等に基づく立入検査補助 3 不法投棄を防止するための監視パトロール 4 油流出事故等突発的な事案の対応補助 | 環境課 5,722 |
| 030200-205-01 専任環境保全監視員設置事業 | 市民 | ・市内各地の環境監視パトロール(ほぼ毎日) ・事業所立入補助 ・油流出事故対応補助 ・放射線測定補助 | | ・市内各地の環境監視パトロール(ほぼ毎日) ・事業所立入補助 ・油流出事故対応補助 ・放射線測定補助 | | ・市内各地の環境監視パトロール(ほぼ毎日) ・事業所立入補助 ・油流出事故対応補助 ・放射線測定補助 | ・市内各地の環境監視パトロール(ほぼ毎日) ・事業所立入補助 ・油流出事故対応補助 ・放射線測定補助 |
| 030200-207 生活環境苦情対応 | 04-01-02 環境監視体制の強化と公害の防止 | 01 | 一般 | 法定受託事務 水質汚濁防止法、騒音規制法他環境保全関連法令 | | 苦情原因の究明及び可能な限りの除去。野焼き、騒音、悪臭等の苦情についての対応処理。 | 環境課 8,811 |
| 030200-207-01 生活環境苦情対応 | 市民、事業所 | ◎苦情処理件数合計50件 ・大気(野焼き含む) 12件 ・水質(油事故含む) 10件 ・悪臭 13件 ・騒音 14件 ・振動 0件 ・その他 0件 (上記以外の電話口頭受付事案 55件) | | ◎苦情処理件数合計48件 ・大気(野焼き含む) 8件 ・水質(油事故含む) 14件 ・悪臭 18件 ・騒音 8件 ・振動 0件 ・土壌 0件 (上記以外の電話口頭受付事案 35件) | | 苦情処理件数合計57件 大気(野焼き含む)8件 水質(油事故含む)22件 悪臭7件 騒音11件 振動2件 土壌4件 その他3件 | 苦情処理件数合計85件 大気(野焼き含む) 15件 水質(油事故含む) 32件 悪臭 14件 騒音 13件 土壌 9件 その他 2件 |
| 030200-208 騒音規制事務 | 04-01-02 環境監視体制の強化と公害の防止 | 01 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) 騒音規制法/県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例 | | 騒音規制法第3条第1項及び県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第33条第1項に基づき、市内における特定工場等、騒音特定工場等、特定建設作業及び自動車から発生する騒音を規制する事務を行うものである。都市計画の用途地域の変更が生じた場合、騒音規制地域の指定変更を行うものである。なお、地域指定は、規制基準を関係者に義務付けるものであることから、地域を指定するときは地域の範囲を公示しなければならない。 | 環境課 2,912 |
| 030200-208-01 騒音規制事務 | 市民、事業者 | 人口割分、事業所割分にて事務量を算出。(110,000円) | | 人口割分、事業所割分にて事務量を算出。(110,000円) | | 人口割分、事業所割分にて事務量を算出。(110,000円) | 都市計画の用途地域の変更に伴い、法の騒音規制地域の指定を一部変更することについて、平成21年4月1日付で北上市長による告示を行った。 |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | | 担当課名 |
|------------------------|----------------------|---|--------|--|--|---|--|---|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | | |
| 030200-103 | 04-01-03 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 自然の大切さや環境に配慮した生活、事業活動の必要性を理解し、実践してもらうこと。きたかみエコフェスタ、環境展、環境ウォッチング、小学校4年生親子を対象とした子どもエコチャレンジの4事業を実施(きたかみエコフェスタと環境ウォッチングは隔年相互開催) | | 環境課 |
| 環境意識啓発事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | ソフト事業(任意) | | 北上市環境基本計画、地域新エネルギービジョン | | | | 4,346 |
| 030200-103-01 | 市民 | 出前講座受託件数:5回 「北上市の環境はどうなっているの?」3回、「防ごう地球温暖化～いま私たちにできること～」2回、その他1回 | | 依頼なし | | 出前講座受託件数:1回 「外来生物にご注意」1回 | | 出前講座受託件数:9回 「防ごう地球温暖化～いま私たちにできること～」1回、「クマの生態を理解しよう～思わぬ被害を避けるために～」2回、「カラスの生態を理解し、その被害を未然に防ごう」6回 |
| 環境講座 | | | | | | | | |
| 030200-103-02 | 市民 | 未実施 | | 生物多様性シンポジウムの開催 2月7日午後、会場:日本現代詩歌文学館、市民74人参加、講師、パネリスト6人、コーディネーター | | 開催1回 (まるごとフェスタとして開催)を予定していたが、雨天中止。 | | 開催1回、入場者数約3,000人 (まるごとフェスタとして開催) |
| 環境展 | | | | | | | | |
| 030200-103-03 | 親子 | 未実施 | | 未実施 | | 実施なし。 | | H24年度は実施実績なし。 |
| きたかみ環境ウォッチング | | | | | | | | |
| 030200-103-04 | 小学4年生(親子) | 参加校:市内小学校17校、取組人数:市内小学4年生対象862人中エコチャレンジシート提出827人 学校毎に取組結果報告書と壁新聞を作成 | | 参加校:市内小学校17校、取組人数:市内小学4年生839人 | | 参加校17校 取組人数982人 | | 参加校数18校 取組人数880人 |
| 子どもとはじめる暮らしのエコチャレンジ | | | | | | | | |
| 400100-113 | 04-01-03 | 03 | 一般 | 法令の実施義務(自治事務) | | エネルギー管理。個々の施設ごとの「管理標準」(現有機器の台数、規格、性能について誰でもわかるようにマニュアル化したもの)の作成。定期報告書や中長期計画(=省エネに向けた設備投資計画書)の作成。 | | 教育部総務課 |
| 事務局全体省エネルギー管理事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | 内部管理事務 | | エネルギー使用の合理化に関する法律 | | | | 1,595 |
| 400100-113-01 | 小学校・中学校・幼稚園・保育園・給食セン | 定期報告書、中長期計画書作成 省エネ現地確認 全体研修会開催 定期報告書作成 | | 定期報告書、中長期計画書作成 省エネ現地確認12施設 全体研修会開催1回 | | 施設台帳整理(15施設) 中長期・定期報告書作成 管理標準作成 | | 施設台帳整理(15施設) 中長期・定期報告書作成 管理標準作成 |
| 事務局全体省エネルギー管理事業 | | | | | | | | |
| 030200-114 | 04-01-03 | 05 | 一般 | 法令の努力義務(自治事務) | | 市の事務及び事業の実施に伴い排出される温室効果ガスの総量を、平成27年度でまでに基準年度(平成21年度)比6%削減する。地球温暖化対策の推進に関する法律で、市町村は一事業所として温室効果ガス排出抑制の計画を立て、実行していく責務を課せられている。具体的取り組み内容は環境マネジメントシステムで実施しているエコチャレンジにより取り組む。 | | 環境課 |
| 北上市役所地球温暖化対策推進実行計画推進事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | ソフト事業(任意) | | 地球温暖化対策の推進に関する法律 北上市環境基本計画、北上市役所地球温暖化対策推進実行計画 | | | | 1,344 |
| 030200-114-01 | 職員、市民 | 26年度の市役所の活動の総量を集計し、温室効果ガス排出量に換算して東北経済産業局長等に報告 26年度実績 エネルギー起源8,246t-CO2 非エネルギー起源10,394t-CO2 | | 25年度の市役所の活動の総量を集計し、温室効果ガス排出量に換算して東北経済産業局長等に報告した。 25年度実績はエネルギー起源9,900t-CO2、非エネルギー起源11,460t-CO2 | | 24年度の市役所の活動(環境マネジメントシステム範囲施設でのエネルギー使用+清掃事業所でのごみ焼却)の総量を集計し、温室効果ガス排出量に換算して東北経済産業局長等に報告した。 24年度実績はエネルギー起源6,655t-CO2、非エネルギー起源11,713t-CO2 | | 市役所の活動(環境マネジメントシステム範囲施設でのエネルギー使用+清掃事業所でのごみ焼却)の総量を年1回集計し、温室効果ガス排出量に換算して報告。 平成23～27年度を取組期間とした、第二次北上市役所地球温暖化対策推進実行計画を策定。 23年度は目標値10,578t-CO2(21年度実績値)に対し6%削減を目標に取り組んだ。 |
| 北上市役所地球温暖化対策推進実行計画推進事業 | | | | | | | | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|----------------------|--------------|--|--------|---|--|--|--|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 030200-131 | 04-01-03 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 地域に賦存する再生可能エネルギーを積極的に活用し、低炭素で災害に強いまちが実現していること。住民が地球環境や地域環境に負荷をかけない暮らし方を実践していること。低炭素社会の実現を目指し、地域に賦存する再生可能エネルギーの積極的な活用と省エネルギーの推進を両軸にした地球温暖化防止の方策を定め推進するために、再生可能エネルギー活用推進計画を策定するもの。 | 環境課 7,916 |
| 再生可能エネルギー活用計画策定・推進事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | ソフト事業(任意) | | | | | |
| 030200-131-01 | 市民 | 後期計画策定方針検討、前期計画の成果と課題分析、既存施策整理、計画策定委員会4回、アドバイザー会議3回、環境審議会3回、座談会3回、パブリックコメント、庁議決定 | | | | 基礎調査結果分析、既存施策整理、市内ヒアリング3回、ビジョン検討、政策施策検討、計画書とりまとめ、再エネ活用推進委員会3回、庁内策定委員会3回、パブリックコメント、庁議決定、計画策定8月末、計画書印刷9月末 | 計画策定検討、庁議決定、業者選定プロポーザルコンペ実施、業者との契約締結、基礎調査詳細検討、過去の施策整理、賦存量調査、市民アンケート(1,000人)、高校生アンケート(市内4校2学年)、事業者アンケート(300社)、地域ヒアリング(5か所)、連携可能性ヒアリング(2回)、再エネ活用推進委員会(1回)、庁内策定委員会(1回) |
| 再生可能エネルギー活用計画策定事業 | | | | | | | |
| 030200-131-02 | 市民、企業、事業所 | ①黒工×黒岩プロジェクト(キックオフワークショップ、黒岩フィールドワーク、小中学校出前授業、活動報告会) ②黒沢尻北高校の総合学習支援 ③イベント出展(テクノメッセ) ④北上ライフスタイルデザインプロジェクト(H26年度報告会、公共セクターワーキング5回、RISTEXプロジェクト開始、未来の暮らし創造塾in口内、スマコミ・LSD報告会、伊勢志摩シンポジウム参加) ⑤市内小水力発電可能性検討事業(地点調査、検討委員会2回、地域報告会) | | 黒岩×黒工プロジェクト(キックオフワークショップ、黒岩フィールドワーク、小中学校出前授業、活動報告会)、イベント出展(近未来エネルギーフェア、農業祭)、水神発電所100年記念事業(親子で学ぼう自然エネルギー、パネル展)、ライフスタイルデザインプロジェクト(キックオフ講演会、ワークショップ、90歳ヒアリング、共同研究、シンポジウム参加)、市内小水力発電可能性検討事業(基礎調査、検討委員会3回、先進地視察、講演会)、再生可能エネルギー活用基金条例策定、視察対応(スマコミ、発電所、再エネ)17回、市HPでの情報 | | 黒工×黒岩プロジェクト(黒岩見学会、キックオフWS、W-BRIDGE申請/採択、黒工事業見学、小中学校出前授業、活動報告会)、環境展(近未来エネルギーフェア9/21-22、テクノメッセ10/4-6、バイオマスマフェア1/18-19、市内小水力発電可能性検討事業(農山漁村活性化再エネ事業化推進事業応募・採択、概念調査委託、検討委員会2回、現地踏査1回、地域説明会1回)、区長協議会学習会1回、広報きたかみ再エネ特集1回 | |
| 再生可能エネルギー活用計画推進事業 | | | | | | | |
| 030200-132 | 04-01-03 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 市の再生可能エネルギー比率を高め、非常時の避難所の電源確保を行い災害に強い街を目指す。メガソーラー整備及び運営・本庁舎へ蓄電池、EV車、急送充電器、LED照明を設置しBEMSを通じて制御する。北上陸上競技場へ太陽光発電システム、蓄電池、LEDソーラー街路灯を設置する。地区交流センターにEV車、充電器、給電制御装置を設置する。オフィシャルカディアに太陽光発電システム、蓄電池を設置する。・上記の分散電源をCEMSを構築し最適制御を行う。 | 環境課 3,816 |
| スマートコミュニティ導入促進事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | ソフト事業(任意) | | 北上市総合計画、北上市環境基本計画 | | | |
| 030200-132-01 | 市民、職員、企業 | ①本庁舎エネルギーマネジメント設備設置工事の発注、完了。 ②オフィシャルカディアに太陽光発電システム、蓄電池を設置。導入負担金の手続き。③北上陸上競技場に設置した太陽光発電施設で系統線に逆潮流を防ぐため逆電力継電器を設置。 | | ①北上陸上競技場に太陽光発電システム45kW、蓄電池25kWを設置。また、LED街路灯をエントランス及び広場周辺に20基設置の実設計、工事の発注、完了 ②地区交流センターに電気自動車充電機を設置(7台)工事の実設計、工事の発注、完了。また、電気自動車(7台)の購入 ③本庁舎エネルギーマネジメントシステム設置工事の実設計の発注(27年度工事)。 | | 北上第1・第2ソーラー発電所(かむいソーラー)構築。北上第1ソーラー発電所3月4日、北上第2ソーラー発電所3月6日売電開始。 | ・メガソーラー 2.9Mw、本庁舎 蓄電池300kW、EV車1台、急速充電器1基、LED照明、BEMS ・北上陸上競技場 太陽光システム30kW、蓄電池15kW、LED街路灯20基 ・地区交流センター EV車7台、充電器7基、給電制御装置5カ所、外部供給装置7基 ・オフィシャルカディア北上 太陽光発電システム20kW、蓄電池15kW ・CEMSの整備 |
| スマートコミュニティ導入促進事業 | | | | | | | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|---------------------|-----------------|--|--------|---|--|--|-----------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 030200-134 | 04-01-03 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 再生可能エネルギーを有効活用することにより、災害に強くかつ継続可能な事業を有機的に結合した「自立的」かつ「接続可能」な「あじさい月スマートコミュニティ構想」を実現する。「あじさい型スマートコミュニティ構想」の事業として北上陸上競技場へ太陽光発電システム及び蓄電池を設置し、併せて総合運動公園内にLED街路灯を設置することにより、災害時等には電力の供給を、平常時にはピークカットを行う。 | 環境課 |
| ソーラーパーク整備運営事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | ソフト事業(任意) | | | | | 947 |
| 030200-134-01 | 市民 | 逆潮流を防ぐ逆電力継電器を設置し、太陽光発電システムの系統連系。 | | 北上陸上競技場に太陽光発電システム45kW、蓄電池25kWを設置(給電制御装置により太陽光発電と蓄電池の運転制御及び災害時の給電制御を行う。)。また、LED街路灯をエントランス及び広場周辺に20基設置。実施設計、工事の発注、完了 | | 26年度に繰り越し。 | |
| ソーラーパーク整備運営事業 | | | | | | | |
| 030200-211 | 04-01-03 | 02 | 電気 | 法令に特に定めのないもの | | 「あじさい型スマートコミュニティ構想」の事業としてメガソーラーを構築し、売電した収益により当構想の運営を支え、併せて市の再生可能エネルギーの導入促進に寄与する。発電施設の水路刈払業務、小破修繕業務。 | 環境課 |
| 発電施設維持管理・修繕事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | 施設管理・維持補修事業 | | | | | 31,958 |
| 030200-211-01 | 市民 | 法定点検・定期点検・随時点検。雑草刈払(年3回)・小水路泥上(年1回)。害虫駆除業務。 | | 法定点検・定期点検・随時点検。雑草刈払(年3回)・小水路泥上(年1回)。 | | メガソーラー建設用地及び小水路の草刈・処分(2回)、谷地排水路の草刈・処分(1回)。 | ・水路刈払 |
| 030200-211-01 | 発電施設管理事業 | | | | | | |
| 030200-211-02 | 市民 | 北上第1ソーラー発電所パネル修復工事の発注、完了。 | | 北上第1ソーラー発電所幹線ケーブル復旧工事の発注、完了。 | | | |
| 030200-211-02 | 発電施設修繕事業 | | | | | | |
| 030200-213 | 04-01-03 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 生活者が、環境負荷の少ない暮らしについて考える契機となることをねらい、エネルギー、環境、持続可能な暮らしを主なテーマに、基本的な知識を幅広く学ぶ機会をつくる。 | 環境課 |
| 再生可能エネルギー普及啓発事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | ソフト事業(任意) | | | | | 1,943 |
| 030200-213-01 | 再生可能エネルギー普及啓発事業 | きたかみ環境未来塾を全3回開催。テーマ「自然とエネルギーと未来の暮らし」(第1回:生涯学習センター、第2回:岩崎地区交流センター、第3回:口内地区交流センター)。再生可能エネルギー活用推進計画後期計画策定の座談会と併催。 | | きたかみ環境未来塾を全5回開催。財源として、自治総合センターの環境保全促進事業を活用。第1回:1/31、森のエネルギー(講演)、参加者39人 第2回:2/7、生物多様性(WS)、参加者27人 第3回:2/12、ご当地電力(講演)、参加者30人 第4回:2/28、エネルギーをDIY!(WS)、参加者28人 第5回:3/12、農業とエネルギー(講演)、参加者32人 | | | |
| 030200-214 | 04-01-03 | 07 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 本庁舎内の使用電力の20%を庁舎内の負荷制御及び職員に対するデマンドレスポンスにより分散電源で行う。蓄電池300kwh、電気自動車1台、急速充電器1台、LED照明設置(全館)、庁舎エネルギーマネジメントシステムの設置 | 環境課 |
| 市役所本庁舎エネルギーマネジメント事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | 施設等整備事業 | | | | | 136,454 |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|--|----------|--|--------|---|--|--|---------------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 030200-214-01 市役所本庁舎エネルギー マネジメント事業 | 市民 | スマートコミュニティ導入促進事業費補助金により、本庁舎に蓄電池300Kw、電気自動車及び充電器を設置。工事の発注、完了。 | | スマートコミュニティ導入促進事業費補助金により、本庁舎に蓄電池300Kw、電気自動車及び充電器を設置するほか、エネルギー管理システムにより室内空調機・照明機器を制御、給電制御装置により、蓄電池、EV用充電器の運転制御の最適化及び災害時の給電制御設備の設置。実施設計業務の発注、完了。 | | | |
| 030200-217 本庁舎太陽光パネル・蓄電池新設事業 | 04-01-03 | 07 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 北上市災害対策本部である本庁舎にグリーンニューディール基金事業により太陽光パネルと蓄電池を設置し、災害時に必要な機能を維持することを目的とする。 | 環境課 62,294 |
| 030200-217-01 本庁舎太陽光パネル・蓄電池新設事業 | 市民 | 岩手県公共施設再生可能エネルギー等導入事業を活用し、本庁舎に太陽光パネルと蓄電池を設置。工事業務の発注、完了。 | | 岩手県公共施設再生可能エネルギー等導入事業を活用し、本庁舎に太陽光パネルと蓄電池を設置。実施設計業務の発注、完了。 | | | |
| 030200-218 本庁舎独立型ソーラー街路灯設置事業 | 04-01-03 | 07 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 市災害対策本部である市役所本庁舎の防災拠点機能を高めるために必要な再生可能エネルギー設備を導入するとともに、通常時は電気料金を軽減し、二酸化炭素排出量削減を図る。独立型ソーラー街路灯の設置工事。 | 環境課 11,166 |
| 030200-218-01 本庁舎独立型ソーラー街路灯設置事業 | 市民 | 岩手県公共施設再生可能エネルギー等導入事業を活用し、本庁舎敷地内に独立型ソーラー外灯を6基設置。工事業務の発注、完了。 | | | | | |
| 030200-219 スマートコミュニティ設備導入負担金 | 04-01-03 | 08 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | スマートコミュニティ導入促進事業に基づく事業として、北上オフィスプラザに太陽光パネル及び蓄電池等の設備を導入する。 | 環境課 12,392 |
| 030200-219-01 スマートコミュニティ設備導入負担金 | | 北上オフィスアルカディアに太陽光発電システム、蓄電池を設置する事業に対し、負担金を支出。 | | | | | |
| 030200-220 地域エネルギーマネジメント事業 | 04-01-03 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | あじさい型スマートコミュニティ事業の一環として地域エネルギーマネジメントシステム(GEMS)を運用する。データ作成業務。 | 環境課 3,139 |
| 030200-220-01 地域エネルギーマネジメント事業 | 市民 | エネルギーの見える化、市関連施設使用電力の再生可能エネルギー比率向上、デマンドレスポンス等のためのデータ作成業務を委託。 | | | | | |
| 030200-221 再生可能エネルギー活用基金積立金 | 04-01-03 | 03 | 電気 | 法令に特に定めのないもの | | スマートコミュニティ導入促進事業「あじさい型スマートコミュニティ構想」の事業としてメガソーラーで売電した収益を基金に積み立て、再生可能エネルギーの活用、エネルギー利用の効率化及び環境配慮型のまちづくりを推進するための事業に活用するもの。 | 環境課 97,944 |
| 030200-221-01 再生可能エネルギー活用基金積立金 | | 積立金97,870千円 | | | | | |

| 評価事業コード | 政策体系コード | 事業類型CD | 会計区分 | 法令の根拠区分 | | 事業の目的と概要 | 担当課名 |
|-------------------------|--------------|-------------------|--------|--------------|--|--|-----------|
| 評価事業名称 | 政策体系名称 | 事業類型 | 法令等の名称 | 関連計画名 | | | フルコスト(千円) |
| 細事業コード | 事業の対象 | 平成27年度事業量 | | 平成26年度事業量 | | 平成25年度事業量 | 平成24年度事業量 |
| 細事業名称 | | | | | | | |
| 030200-222 | 04-01-03 | 05 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 気候変動、資源の枯渇、エネルギー不足、人口減少等、今後増加する環境制約に適応した暮らしやまちづくりを実現するため、持続可能で環境負荷が少ない、ライフスタイルの確立と実装を目指す。 | 環境課 |
| 北上ライフスタイルデザインプロジェクト | 地球温暖化防止対策の推進 | ソフト事業(任意) | | | | | |
| 030200-222-01 | 市民 | | | | | | |
| 北上ライフスタイルデザインプロジェクト | | | | | | | |
| 030200-223 | 04-01-03 | 07 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | あじさい型スマートコミュニティ構想モデル事業の対象施設で設置した太陽光発電量や電気使用量の見える化を行うと共に、北上総合運動公園内にあじさい型スマートコミュニティの説明看板を設置し、再生可能エネルギー、省エネルギーの啓発を促進するもの。 | 環境課 |
| スマートコミュニティ施設エネルギー見える化事業 | 地球温暖化防止対策の推進 | 施設等整備事業 | | | | | |
| 030200-223-01 | | | | | | | |
| スマートコミュニティ施設エネルギー見える化事業 | | | | | | | |
| 030200-224 | 04-01-03 | 06 | 一般 | 法令に特に定めのないもの | | 北上市あじさい型CO2排出削減対策モデル事業として、地域全体でのCO2を削減するため、公共施設における省エネルギー改修や対象施設全体での電力融通を図る。そのためのアプリケーション構築に係る補助金。 | 環境課 |
| CO2削減対策モデル事業費補助金 | 地球温暖化防止対策の推進 | 負担金・補助金(任意・ソフト事業) | | | | | |
| 030200-224-01 | 事業者 | | | | | | |
| CO2削減対策モデル事業費補助金 | | | | | | | |